

進路だより

しびたに学園
池田市立渋谷中学校
2024. 7
No.4 進路担当

● 三者懇談があります

7月11日（木）～17日（水）の懇談は、「どの高校へ？」というよりも、「どういう進路に進みたいか」「それはなぜか」「高校に進学するならばそこで何を学びたいのか」など、生徒本人・保護者・担任で共通理解することが目的です。懇談までに保護者と、上記のことや「私立 or 公立」等についても、よく話しておいてください。

● 先輩からのメッセージ 今春卒業した先輩からメッセージが届きました。

・私は進路決定において自分の目で見て考えることが大切だと思います。高校を調べていくと、たくさんの情報が出てきますが、その中にはその学校を悪く言う口コミなども出てきます。それを鵜呑みにしてしまうと、自分が本当に行きたい高校がわからなくなってしまいます。なので実際に学校に行って、自分に合っているか確かめることを大事にしてほしいです。また、勉強については、積み重ねが大事になってくるので、毎日少しでも勉強して、知識を身につけていってください。

・しっかり考えなければならないことは、進路先で何をやる、なにをしたいか、です。一度きりの人生を無駄にしたくないのなら、本当にやりたいことを見つけることができる進路に向かいましょう。私が行っていた学習方法は、ノートを使わないプリントの授業でも、自分用にノートを作り、まとめるというものです。社会など様々な出来事をわかりやすくしたり、理科の実験結果を自分なりにまとめたり、やり方は様々です。自分のやりやすい方法で勉強しましょう。最後に、今通っている学校の紹介です。ユニークな先生や、多様な部活、青春を味わえる放課後など楽しみ方はいっぱいあります。ぜひ来てみてください！

・公立高校へ行きたくて、私立高校を併願で受験する人へ。私立高校もしっかりと見に行ってみましょう。正直、私立高校を適当に選んでいた人はたくさんいました。しかし、もし公立高校の結果が良くなく、私立高校へ行くことになったときに、その高校でもがんばれるというのはとても大事です。そのために様々な高校の見学へ行く経験は、とても貴重なものとなります。めんどくさがらずにしっかりと選びましょう。僕は、行きたい高校が北野ということもあり、合格できずずっと不安でした。英検2級も持っていませんでした。別の高校に変えることもずっと検討していました。そこで僕は「北野高校に行く！」と決め、勉強にとりくむようにしました。一概にこれはよいとも言えません。最後の最後まで悩むのもよいと思います。ただ、一つの方法として、ズバツと決めることも考えてみてください。よく言われることですが、高校はゴールではなく通過点です。いかに高校で充実した生活を送るかが大事です。自分の行きたかった高校かそうでないか、とても大事です。たくさん時間をかけて後悔のない選択をしてくださいね。みなさん、応援しています！

・私は、行きたいなと思う高校に見学は必ず行って、学校の雰囲気を見るようにしていました。三年間過ごす場所なので、実際に行き、見て、感じる事が大事だと思います。三年生の学習は、ひたすら復習するのみだと思います。1, 2年生の内容は怪しいところがたくさんあると思うので、そこを重点的につぶしていくことが大事だと思います。また、入試の過去問をひたすら解いていって、問題傾向に慣れておくことも大事だと思います。実力テストも中間・期末と同じく全力でがんばってほしいです。そして自分の強みはのばして、弱みは強みに変えられるように、そこに時間を費やしてもよいと思います。私の学校は、説明会で見た動画そのまま、とても楽しいです。体育祭は、各団迫力のあるダンスがあって、他の学校よりも絶対楽しいと思えるので、行事を全力で楽しみたいと思う人は本当に来てほしいと思います。

・たくさんオープンスクールに行き、自分に合った学校を見つけるといい。行くことによって学校や生徒の雰囲気がわかる。三年間通学ができて、学校を続けられるかどうかしっかり考えること。私の高校は、先生が優しく寄り添ってくれる。生徒のしたいことを現実にしてくれる（なかった部活をたちあげてくれた）。韓国の高校生とオンライン交流などあり、楽しい。基本のルールを身につけて行動することを心掛けておくことが大事。

・誰が行くより、どんなことをしたいかで選んだ方がよいと思います。はじめは友達関係に悩むと思いますが、すぐ友達はできます。受験は、1年生2年生の内容をはやめに理解しておかないと、あとあと後悔します。僕が通っている高校は、進路に困ることはほとんどないのが魅力だと思います。自分の行きたいところを見つけてがんばってください。

・私がこの高校を受験すると決めたのは最後の三者面談の時でした。それまでは違う学校を希望していたのですが、学力が足りず断念しました。けど、桜塚の軽音楽部にあこがれて「ここに絶対受かってやる！」という勢いでがんばり、無事合格しました。もし学力が足りず、志望校を変えたとしても、その学校の好きなのところを探してみてください。そうしたらきっとがんばれます。私立を受ける人は、過去問や範囲が発表されているなら絶対見ることをおすすめします。私立の入試はクセがあります。公立は過去問を理解するまで解く。毎年ほとんど問題の出し方は一緒なので、過去問はやって損はないです。

・その高校で楽しめるかどうかです。私の高校は女子高のため、男子の目を気にしなくてよく、行事などはしゃげる機会があるたびに思いっきり楽しめる場所です。不登校の人にも優しく、ルール内であればけっこう自由に過ごせるし、学校行事が多いところがいい場所です。しかし、宗教学校のため、毎朝の歌はかかせず、たびたび漢字の長文を読む機会があります。「女子しかいないからいじめられそう」と不安に思っていたのですが、全くそんなことはありません。先輩もクラスメートもみんな優しく、この学校を選んでよかったと感じています。あなたが行きたいと思った高校は最後まであきらめず、がんばってください。

・進路決定において特にしっかりと考えた方がよいところは、学校の場所です。学校が遠くても絶対にその学校に行きたい、電車通学をしたい、とか思っていないなら、体力的にもしんどいし、自分の時間がすごく減るので大変だと思います。三年生の学習は、どれだけ早く苦手な教科に取り組むか、ということです。授業も一時間一時間大切にしましょう。